



安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称 研究用試薬 MagExtractor™ -Viral RNA-
 製品コード NPK-401F
 供給者の会社名称 東洋紡株式会社
 住所 大阪市北区堂島浜二丁目2番8号
 担当部門 バイオプロダクト営業部
 電話番号 06-6348-3786
 FAX番号 06-6348-3833
 推奨用途および使用上の制限 血清、血漿からのウイルスRNAの単離・精製(研究用試薬)

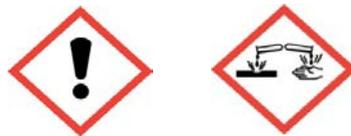
2. 危険有害性の要約

特有の危険有害性 酸接触、加熱により有毒ガスが発生する恐れがある。(溶解・吸着液)

GHS分類	溶解・吸着液	磁性ビーズ	洗浄液 I
物理化学的危険性			
引火性液体	区分外	区分外	区分外
急性毒性(経口)	区分4	区分外	区分4
急性毒性(経皮)	区分4	分類できない	分類できない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない	分類できない	分類できない
急性毒性(吸入:粉塵・ミスト)	区分4	区分外	区分外
皮膚腐食性・刺激性	区分1B	分類できない	区分2
眼損傷・眼刺激性	区分1	区分2A	区分2A
呼吸器感作性	分類できない	分類できない	分類できない
皮膚感作性	分類できない	分類できない	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない	分類できない	分類できない
発がん性	分類できない	分類できない	分類できない
生殖毒性	分類できない	分類できない	分類できない
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	分類できない	分類できない	分類できない
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	区分1 (甲状腺)	分類できない	分類できない
環境有害性			
吸引性呼吸器有害性	分類できない	分類できない	分類できない
水生環境急性有害性	区分3	分類できない	区分3
水生環境慢性有害性	区分3	分類できない	区分3
洗浄液 II 溶出液	分類基準に該当しない 分類基準に該当しない		

ラベル要素

〈溶解・吸着液〉
 絵表示又はシンボル:



注意喚起語:
 危険有害性情報:

危険

飲み込んだり、皮膚に接触したり、吸い込んだりすると有害
 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
 長期にわたる、または反復ばく露による甲状腺の障害
 長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き:

安全対策(予防策)

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用する。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しない。
 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。
 取扱い後は手をよく洗う。

2. 危険有害性の要約(続き)

応急措置(対応)	吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。直ちに医師に連絡する。 皮膚に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、皮膚を流水またはシャワーで洗う。多量の水と石鹼で洗う。直ちに医師に連絡する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をする。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師に連絡する。 飲み込んだ場合: 口をすすぐ。無理に吐かせない。直ちに医師に連絡する。 気分が悪い時は、医師の診察/手当てを受ける。□
保管(貯蔵)	施錠して保管する。
廃棄	内容物、容器を承認を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託する。

<磁性ビーズ>
絵表示又はシンボル:



注意喚起語:	警告
危険有害性情報:	強い眼刺激
注意書き	
安全対策(予防策)	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。 保護眼鏡/保護面を着用する。取扱い後 は手をよく洗う。

応急措置(対応)	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受ける。
----------	---

<洗浄液 I >
絵表示又はシンボル:



注意喚起語:	警告
危険有害性情報:	飲み込むと有害 皮膚刺激 強い眼刺激 長期継続的影響により水生生物に有害
注意書き:	
安全対策(予防策)	保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用する。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。 環境への放出を避ける 取扱い後 は手をよく洗う。
応急措置(対応)	皮膚についた場合: 多量の水と石鹼で洗う。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受ける。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯する。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受ける。 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は、医師に連絡する。口をすすぐ。
廃棄	内容物、容器を承認を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託する。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別

混合物

(〈溶解液・吸着液〉、〈洗浄液Ⅰ〉、〈洗浄液Ⅱ〉は水溶液、〈磁性ビーズ〉は水分散液)

化学特性

パーツ名

〈磁性ビーズ〉

〈溶解液・吸着液〉

〈洗浄液Ⅰ〉

主要成分

磁性シリカ粒子(二酸化珪素、四三酸化鉄)

塩化ナトリウム

グアニジンチオシアン酸塩

Triton X-100

グアニジン塩酸塩

Triton X-100

CAS No. (EC No.)

7647-14-5

593-84-0

9002-93-1

50-01-1

9002-93-1

危険有害成分

化学名又は一般名

別名

CAS番号

官報公示整理番号

化審法:

含まれるパーツと濃度範囲

二酸化珪素

コロイド状シリカ

7631-86-9

1-548

磁性ビーズ

15~35%

(磁性シリカ粒子として)

酸化鉄

四三酸化鉄

1317-61-9

1-357

磁性ビーズ

5~15%

(磁性シリカ粒子として)

塩化ナトリウム

ナトリウム クロライド

7647-14-5

1-236

磁性ビーズ

約30%

Triton X-100

ポリエチレングリコール-p-オクチルフェニルエーテル

9002-93-1

7-172

溶解液・吸着液

<3.0%

洗浄液Ⅰ <1.0%

化学名又は一般名

別名

CAS番号

官報公示整理番号

化審法:

含まれるパーツと濃度範囲

グアニジン

チオシアン酸塩

チオシアン酸

グアニジン

593-84-0

2-1773(グアニジン)

溶解液・吸着液

約60%

グアニジン

塩酸塩

塩酸グアニジン

50-01-1

2-1773(グアニジン)

1-215(塩酸)

洗浄液Ⅰ

約60%

4. 応急措置

吸入した場合

皮膚に付着した場合

眼に入った場合

飲み込んだ場合

急性症状および遅発性

症状の最も重要な徴候

及び症状

新鮮な空気のある場所に移動する。異常がある場合は医師の診断を受ける。

汚染した衣類、靴などを直ちに脱ぎ捨てる。製品に触れた部分を水、または微温湯を流しながら洗浄する。石鹼を使ってよく落とす。

外観に変化があるか、痛みが続く場合には直ちに医師の診断を受ける。

直ちに清浄な流水で少なくとも数分間洗浄し、速やかに眼科医の診察を受ける。

水で口の中を洗浄し、速やかに医師の手当てを受ける。無理に吐かせない。

吸入/飲み込んだ場合:咳、下痢

皮膚付着/眼に入った場合:痛み、発赤

5. 火災時の措置

消火剤

特有の危険有害性

特有の消火方法

消火を行う者の保護

水、粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂など

燃焼時に一酸化炭素、窒素酸化物、塩素、塩化水素、硫黄酸化物などを含む有毒な煙やガスが発生する。

消火は風上から行う。

大規模な火災の場合は呼吸用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	人体に及ぼす有害性に関する調査が不十分なので、取り扱い時には保護マスク、保護メガネ、保護手袋を着用する。
環境に対する注意事項 除去方法	環境への影響は小さいが、長期間残留すると考えられるので環境中に廃棄しない。 土砂、おがくず、ウェス等に吸収させて空容器に回収する。作業時には必ず保護具を着用し、吸入しないように注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	試薬が飛散しないよう、注意して取扱う。
注意事項	眼に入れたり、皮膚や衣類に触れたり、吸入しないよう注意する。
安全取扱い注意事項	取扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。
衛生対策	取り扱い後は手をよく洗浄する。この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。
保管	
適切な保管条件	容器を密閉し、冷蔵庫内(4℃)で保管する。
安全な容器包装材料	本製品に使用されている容器内で保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	換気設備を設置する。取扱い場所近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
保護具	
呼吸器の保護具	必要に応じてマスクを着用する。
手の保護具	ゴム手袋を着用する。
目の保護具	保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具	必要に応じて実験用の被服等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色	磁性ビーズは茶褐色懸濁液、他は常温で無色透明の液体。
臭い	ほとんど無臭
pH	6.0～8.0
引火点	引火性はない。
爆発範囲	爆発性はない。
比重(密度)	データなし
溶解度	磁性ビーズは水に不溶、他は水に可溶。

10. 安定性及び反応性

安定性	4℃で安定
危険有害性反応可能性	
避けるべき条件	加熱(溶解・吸着液、洗浄液 I)
混触危険物質	酸性物質、酸化物(溶解・吸着液、洗浄液 I)
危険有害な分解生成物	窒素酸化物、硫黄酸化物、シアン化水素、塩素、塩化水素(溶解・吸着液、洗浄液 I)

11. 有害性情報

急性毒性 飲み込むと有害である。
局所効果 皮膚、眼、鼻、喉などの粘膜に対し、刺激性を示す。
各成分の有害性情報

	二酸化珪素 (コロイド状シリカ) データなし	酸化鉄 (四三酸化鉄) 区分外	Triton X-100 経口;ラットLD50 1800mg/kg 経皮:ウサギLD50 >3000mg/kg	グアニジンチオシアン 酸塩 経口 ラット LD50 593mg/kg 経皮 ATE 1100mg/kg 吸入(粉塵/ミスト) ATE 1.6mg/L
急性毒性	データなし	区分外	データなし	ウサギ:Corrosive (炎症を起こす) 炎症をおこし、失明のおそれがある データなし
皮膚腐食性及び 皮膚刺激性 眼に対する重篤な損傷 性又は眼刺激性 発がん性 特定標的臓器毒性 (単回曝露)	データなし	区分2	区分2A	吸入:粘膜、上気道組織に極めて有害。 経口:火傷を起こす。 甲状腺機能障害のおそれがある。
特定標的臓器毒性 (反復曝露)	IARC Group 3 データなし	データなし	データなし	データなし
特定標的臓器毒性 (反復曝露)	データなし	データなし	データなし	データなし

	グアニジン塩酸塩 区分4 経口;ラットLD50 774mg/kg 経皮:ウサギLD0 >2000mg/kg 吸入:ラットLC50 5.319mg/L(粉塵)
急性毒性	ウサギ:Highly irritating(区分2) ウサギ:Irritating (区分2A) データなし データなし
皮膚腐食性及び 皮膚刺激性 眼に対する重篤な損傷 性又は眼刺激性 発がん性 特定標的臓器毒性 (単回曝露) 特定標的臓器毒性 (反復曝露)	データなし

12. 環境影響情報

	二酸化珪素 (コロイド状シリカ) データなし	酸化鉄 (四三酸化鉄) データなし	グアニジン塩酸塩 データなし	Triton X-100 魚(ブルーギル); LC50(96hr) 3mg/L
生態毒性	データなし	データなし	データなし	急速分解性がない。 水系に拡散する。
残留性・分解性 移動性	分解性なし 非水溶性で、水系に拡散しにくい	分解性なし	データなし 水系に拡散する。	
生態毒性	グアニジンチオシアン酸 塩 甲殻類(ミジンコ属) 48hr EC50 42.4mg/L			
残留性・分解性 移動性	データなし 水系に拡散する。			

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物
汚染容器・包装

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理委託することが好ましい。焼却する場
その施設、地域の廃棄規則に準じて廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号
国内規制
輸送の特定の安全対策及
び条件

国連勧告の定義上の危険物には該当しない。
輸送に関する法規制には該当しない。
輸送に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの
防止を確実にを行う。

15. 適用法令

	二酸化珪素	酸化鉄	Triton X-100	グアニジン塩酸塩他
労働安全衛生法 名称等を表示/通知す べき有害物	該当	該当	非該当	非該当
化学物質管理促進法 (PRTR法)	非該当	非該当	該当	非該当
欧州REACH規制 高懸念物質(SVHC)	非該当	非該当	該当	非該当

16. その他の情報

参考文献

「労働安全衛生法対象物質全データ」化学工業日報社(2000年)
「化学物質管理促進法対象物質全データ」化学工業日報社(2000年)
ACGIH(7th,2001)

制約事項

製品評価技術基盤機構Chemical Risk Information Platform (CHRIP)
記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改
訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別の取扱い
をする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主
目的とするものであって、保証するものではありません。